

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会



三二通信 第79号

ネパール派遣青年海外協力隊員からの手紙

5月に100台の子ども用車いすを送ったネパールのポカラから手紙が届きました。

ポカラはネパールの第2の都市で近郊には障害者の施設もありますが、利用できるのは自力または家族の援助で通所できる人、自力での排泄、食事がある程度できる人のみです。その他の重度の障害者や郊外在住の方は自宅で過ごしています。

ポカラ以外の近郊地域には障害者が通える施設はほとんどありません。

村落部の障害者は外に出ることもままならず、ほとんど家のなかで寝かされており、座位をとれない障害者も多くいます。

ネパールの現状からして車いすがあっても障害者が外に出たり、様々な社会資源にアクセスするのは困難だと思います。

しかし、車いすは町に出る手段だけでなく、とくに子ども用車いすはリハビリテーションの役割も担っています。

座位を取ることや外に出て視覚聴覚の刺激を得ることは障害児に大きな機能回復訓練になりますので車いすは必要です。

ネパールには車いすを活用して機能訓練できる専門家がいまないので私たちが補っていかねばならないと思っています。

平成22年度第3次隊 ネパール 武藤雅子

12月車いす整備例会

2011年12月18日(日)

■時間：10am～3pm

(雨天でも開催)

■場所：交運社熊川工場

福生市熊川9 7 9

J R 青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。



左は武藤さん

左端武藤さん、右端森田

会長 森田 祐和 090-7239-7264 E-mail info@kotobukiya.com

事務局 志茂 和泰 090-9369-4878 E-mail shimo-yu@whi.m-net.ne.jp

<http://www.kurumaisu.ma.cx/>